

関係各位

## Technical Bulletin 261 について

紀伊國屋書店

これは Technical Bulletin 260 の和訳です。

英語版は<http://www.oclc.org/support/documentation/worldcat/tb/261/>でご確認下さい。

また、原文には入力例がありませんので、LCのMARC 21 Format for Bibliographic Data やMARC 21 Format for Authority Data から抜粋してつけているものがあります。

### OCLC-MARC Format Update 2012

この Format Update での変更の多くは Resource Description and Access (RDA) と関連したものです。RDA は AACR2 の後継規則(案)です。また、今回の変更は以下の文書に基づくものです。

- ・ MARC 21 Format for Bibliographic Data Update 13 (September 2011)
- ・ MARC 21 Format for Bibliographic Data Update 14 (April 2012)
- ・ MARC 21 Format for Authority Data Update 13 (September 2011)
- ・ MARC 21 Format for Authority Data Update 14 (April 2012)
- ・ MARC 21 Format for Holdings Data Update 13 (September 2011)
- ・ MARC 21 Format for Holdings Data Update 14 (April 2012)
- ・ MARC Code List Technical Notices
- ・ Comments and requests from OCLC users and staff

#### レコード処理上の情報

すべての章でOCLC-MARCレコードをローカルシステムで処理する際に影響するような変更について説明しています。

#### この情報の対象者

目録担当者、ローカルシステム担当者、自動化担当者

#### オンラインでのインストール

特に断りのない限り、2012年5月に行われます。OCLC-MARC Updateは段階的にインストールされ、OCLCはログオンメッセージ、Connexion ニュース、OCLC-CAT

listservなどで告知します。

**新しい機能、新しいタグ、サブフィールド、インジケータ、新しい慣行、新しいコードは OCLC から告知があるまでお使いにならないよう強くお奨めします。**

**新しい検索、索引機能：**

新しい検索、索引機能は 2012 年 5 月に OCLC より告知後、クライアント、ブラウザ、いずれの Connexion でも使用可能ですが、以下の例外があります。

**書誌レコードでの新規追加 Tag 264 については使用ガイドラインが公開されるまで、使用しないで下さい。**

**名称典拠ファイル共同作成プログラム（NACO）の参加館は、OCLC から全ての NACO 拠点での実施とテストが終了したとの告知があるまで 382 の変更を実施しないで下さい。**

**新しいコード：**

2012 年 5 月、OCLC からの告知後、Connexion の両インターフェイスで使用可能です。新しい出版国コードは Connexion client 2.40 の固定長フィールド Ctry のドロップダウンリストに追加済みです。

**データベース内のレコード変換：**

OCLC は可能な限りデータを適切な新しい形式に変換します。

**影響を受けるマニュアル類**

Authorities: Formats and Indexes、Bibliographic Formats and Standards、Connexion browser Help、Connexion client Help、OCLC-MARC Records、Searching WorldCat Indexes

**記号**

本文中の R は Repeatable（繰り返し使用可）、NR は Nonrepeatable（繰り返し使用不可）を表しています。ブランクは - で表しています。

## 1. 書誌レコード上の変更

### Database enrichment の変更（フルレベルマスターレコードの特定項目を修正）

#### Database enrichment で修正できる項目が追加

以下のフィールドが追加されます。全項目のリストについては Bibliographic Formats and Standards, 5.3 Database Enrichment を参照して下さい。

Tag	名称	追加(未入)	追加(既入)	既入の修正	追加報奨	修正報奨
246	245 の異形	○	○	○	○	○
740	非統制の関連タイトル/分出タイトル	○	○	○	○	○

### D t S t Type of Date/publication Status (008/06)

**定義変更** 定義に以下の文章を追加  
008/07-14 の決定と同時に 008/06 が決定される。大多数のレコードでは Tag 260、264、362、あるいは 5XX 内の情報から導かれる。

**コードの定義変更** t 出版年とコピーライト年  
出版年/発売年/製作年/遂行年が 008/07 にあり、著作権登録年(©表示)、または録音著作権登録年(℗表示)が 008/11-14 にある。納本年(D.L.、Dépot légal 等に続けて表示)はコピーライト年として扱う。←訳者注：以前、納本年はコピーライト年として扱わない事を LC に確認したのだが... 規則が変更したのか、要確認

### L a n g Language Code (008/35-37)

**VIS フォーマットの定義変更** 定義に以下の文章を追加  
視覚資料の場合、資料種別によりコード付与方法が異なる。

動画資料の場合、言語内容はサウンドトラック、付属の音声、または手話の言語と定義される。

動画資料で音声や手話の言語内容がない場合や音声はあっても語りが  
ない場合、z x x（言語内容なし）を使用する

映写スライド、スライドの場合、フィルム上のテキスト、付属の音声、  
付属の印刷台本(音声なし、または音声はあるが語りがなく著作の時)  
から付与する。

その他全ての静止画像（オリジナルもしくは歴史的な図画資料、  
不透明または非透過性の図画資料、三次元資料を含む）の場合、その  
資料に付随した言語内容、すなわちキャプションや主情報源の一部で

あるその他のテキストより付与する。

### 034 Coded Cartographic Mathematical Data (R)

- サブフィールド新設 ≠ 0 典拠レコード管理番号または標準番号 (R)  
 ≠ 0には関連した典拠レコードのシステム管理番号、または国際標準名称識別子 (ISNI) のような標準識別子が入る。管理番号や識別子は関連する典拠レコードのMARC機関コードか標準識別子スキームの標準識別子ソースコードを丸括弧に入れたもので始める。機関コードについてはMARC Code List for Organizations (<http://www.loc.gov/marc/organizations/orgshome.html>) を、標準識別子のコード体系についてはStandard Identifier Source Codes (<http://www.loc.gov/standards/sourcelist/standard-identifier.html>) を参照。  
 ≠ 0は異なる管理番号や識別子に対しては繰り返し可。

**注意：**

≠ 0はマスターレコードへの入力不可。代わりにコントロールヘディング機能を使用する事。

ローカル典拠識別子はローカル編集時に≠ 0に入力可だが、WorldCatのマスターレコードには追加不可。

### 041 Language Code (R)

- サブフィールドの定義変更 ≠ a テキスト/サウンドトラックまたは別タイトルの言語コード (R)  
 動画資料での≠ aは、資料に付随した話し言葉や歌詞の言語コードが入る。手話や付属音声の言語コードが入ることもあり。

フィルムストリップやスライドのような投影静止画像の場合、≠ aには資料に付随した言語のコードが入る。付属の印刷台本や付属音声の言語コードが入る場合もあり。  
 その他全ての静止画像 (オリジナルもしくは歴史的な図画資料、不透明または非透過性の図画資料、三次元資料を含む) の場合、その資料に付随した言語内容、すなわちキャプションや主情報源の一部であるその他のテキストの言語コードが入る。

翻訳や翻訳を含む著作の場合、翻訳後の言語コードが≠ aに入り、オリジナル著作の言語コードは≠ hに入る。中間の底本の言語コードは≠ k。もし、オリジナルテキストに翻訳が付随しているなら≠ aをリピートしてそれぞれに翻訳とオリジナルの言語コードを入れる。この場合、オリジナルの言語コードは≠ hにも入れる。

- ≠ j 字幕またはキャプションの言語 (R)

サイレントフィルムの間字幕、字幕、キャプション（聴覚障害者用のオープンキャプションやクロズドキャプション）のような動画資料で提供される書き言葉の言語コード。  
 出演者、製作担当者などを表示するクレジット画面の言語やパッケージ表示の言語、付属資料に記載された言語は含まない。  
 もし必要であれば、クレジットの言語は Tag 546 に記述し、パッケージや付属資料の言語は 041 ≠g（歌劇台本以外の付属資料の言語コード）に入力する。

- サブフィールドの名称と定義変更 ≠ h オリジナルの言語コード（R）  
 以前の名称はオリジナル/中間翻訳テキストの言語  
 オリジナル言語のコードが入る。オリジナル言語は ind.1 が翻訳（すなわち 1）になっているかどうかに関係なく入る。  
 言語コードは資料の主要部分のオリジナル言語であり、資料が翻訳でない場合には使用しなくてよい。補助的資料（例えばライナーノート等）のオリジナル言語を表す際には ≠m を使用する。
- サブフィールド新設 ≠ k 中間翻訳言語コード（R）  
 今回の著作がオリジナル言語を直接翻訳したものでなく、別の言語に翻訳されたものからの翻訳である場合、中間の底本の言語コードを入れる。
- ≠ m 歌劇台本以外のオリジナル付属資料の言語コード（R）  
 歌劇台本以外の補助的資料のオリジナル言語コード。  
 関連した ≠ b または ≠ g の後。
- ≠ n オリジナル歌劇台本の言語コード（R）  
 著作のボーカル/テキスト内容を文字で印刷した資料のオリジナルの言語コード。関連した ≠ e の後に来る。
- 変換  
 既存データ中の ≠ b、≠ g の後の ≠ h は ≠ m に変換、≠ e の後の ≠ h は ≠ n に変換されます。

### 0 4 3 Geographic Area Code (NR)

- サブフィールド新設 ≠ 0 典拠レコード管理番号または標準番号（R）  
 ≠ 0 には関連した典拠レコードのシステム管理番号、または国際標準名称識別子（ISNI）のような標準識別子が入る。  
 管理番号や識別子は関連する典拠レコードの MARC 機関コードか標準識別子スキームの標準識別子ソースコードを丸括弧に入れたもので始める。機関コードについては MARC Code List for Organizations  
 (<http://www.loc.gov/marc/organizations/orgshome.html>)  
 を、標準識別子のコード体系については Standard Identifier Source Codes (<http://www.loc.gov/standards/sourcelist/standard-identifier.html>) を参照。

≠0は異なる管理番号や識別子に対しては繰り返し可。

**注意：**

≠0はマスターレコードへの入力不可。代わりにコントロールヘディング機能を使用する事。

ローカル典拠識別子はローカル編集時に≠0に入力可だが、WorldCatのマスターレコードには追加不可。

## 082 Dewey Decimal Classification Number (R)

ind.1の値新設      7      ≠2で特定される他の版

## 083 Additional Dewey Decimal Classification Number (R)

ind.1の値新設      7      ≠2で特定される他の版

## 084 Other Classification Number (R)

サブフィールド新設 ≠q 付与機関 (NR)  
 分類記号を付与した機関のMARC機関コードが入る。  
 コードはMARC code List for Organizations  
<http://www.loc.gov/marc/organizations/orgshome.html>  
 から使用する。

## 260 Publication, Distribution, etc. (Imprint) (R)

定義変更                      定義に以下の文章を追加  
 260中の情報は264中の情報と同様。260は、コンテンツの基準や  
 機関の方針により役割に区別をつけない場合に使用する。

## 264 Production, Publication, Distribution, Manufacture, and Copyright Notice (Imprint) (R)

Tagの新設

OCLCはガイドラインが入手可能となるまでこのTagを使用しないように強くお勧めします。

定義                      出版、印刷、発売、刊行、リリース、製作に関する表示。264の情報は260と同様。264はコンテンツ基準や機関の方針により役割に区別をつける場合に使用する。

- ind. 1 表示の順序
- 一 該当しない／情報なし／最古の情報  
資料を最初に記述する際に用いる。ブランクの場合に入力されている情報は、情報に誤りがあった場合や、より古い号を後から入手して出版事項が異なっていた場合を除き、修正しない。「情報なし」は最初に出版された時点で完結しているモノグラフに対して定義。
  - 2 途中の情報  
製作地、出版地、発売地、製造地、製作者、出版者、発売者、製造者が2回以上変更した場合の最古と最新の間の製作、出版、発売、製造表示は ind. 1 を2にして記述する。
  - 3 現在の／最新の情報  
製作地、出版地、発売地、製造地、製作者、出版者、発売者、製造者が変更した場合の最新の情報は ind. 1 を3にして使用する。  
最古と最新の情報のみ必要な場合は、後に続く表示内容は現在の情報を元に変更してよい。
- ind. 2 役割
- 0 製作  
非出版物資料の製作、加工、組み立て等。
  - 1 出版  
出版、リリース、刊行。
  - 2 発売
  - 3 製造  
出版資料の印刷、複写、鑄造等。
  - 4 著作権表示年  
著作権または同様の制度による保護表示に付随した年の情報。  
著作権登録年は録音著作権登録年(すなわち、録音物の著作権保護に関連した年)を含む。
- sub.
- ≠ a 製作地、出版地、発売地、製造地 (R)
  - ≠ b 製作者、出版者、発売者、製造者 (R)
  - ≠ c 製作年、出版年、発売年、製造年、著作権表示年 (R)
  - ≠ 3 資料特定 (NR)
- 例 :
- 264 -1 Boston :≠b[publisher not identified], ≠c 2010.
  - 264 -3 Cambridge :≠b Kinsey Printing Company
  - 264 -1 [Place of publication not identified] :≠b ABC Publishers, ≠c 2009.
  - 264 -3 Seattle :≠b Iverson Company
- 索引
- ≠ a は出版地 (p l : ) とキーワード (k w : ) に索引される。
  - ≠ b は出版者 (p b : 、 p b = ) とキーワード (k w : ) に索引される。

印刷 目録カード印刷の際、264 はタイトルの段落に印刷される。

264 は全て印刷されるが、例外がある。後述の「264、260、261、262」を参照の事。

Tag、sub. はレコード上の順序で印刷される。

インジケータの値は印刷に影響しない。

#### 印刷時の区切記号

固定長項目 Desc がブランク、u、c の場合、△ー△（ブランク、ダッシュ、ダッシュ、ブランクが各 Tag の前に補われる（直前の項目がフィールドの終わりを表す 区切記号で終わっていない場合は、まずピリオドを追加してから）。固定長項目 Desc が上記以外の場合、各 Tag の前にブランク 1 つを補う。

sub. 間には全ての場合、ブランクを補う。

≠c がダッシュで終わっている場合、後で手入力により追加できる余地を残すようにブランク 4 つを追加する。

#### 264、260、261、262

同書誌レコード内に 260 と 264 がある場合、全て印刷される。

同書誌レコード内に 261 と 264 がある場合、最初の 261 と 264 全てを印刷する。

同書誌レコード内に 262 と 264 がある場合、最初の 262 と 264 全てを印刷する。

### 3 4 0 Physical Medium (R)

#### サブフィールド新設

≠ j 世代 (R)

オリジナルキャリアとオリジナルから作成した複製のキャリアの関係（例えば、第一世代のカメラマスターと第二世代のプリントマスター）。

≠ k レイアウト (R)

資料中のテキストや画像の配置。

≠ m 図書の折りフォーマット (R)

印刷したシートを折りたたんでページの集まりを作った結果（例えばシートを一度折りたたむと folio、2 度折ると quarto、3 度で octavo となる）。

≠ n フォントサイズ (R)



資料中の文字やシンボルを表現するのに用いた書体の大きさ。  
 フォントサイズは一般的な用語（例えば大活字）の場合とポイントの  
 単位(例：20 point)で計測された文字の寸法が追加で特定されている  
 場合がある。

- ≠ 0 極性 (R)  
 画像の色や色調と複製された物の色や色調との関係（例えばポジと  
 ネガ）
- ≠ 0 典拠レコード管理番号または標準番号 (R)  
 ≠ 0には関連した典拠レコードのシステム管理番号、または  
 国際標準名称識別子 (ISNI) のような標準識別子が入る。  
 管理番号や識別子は関連する典拠レコードのMARC機関コードか  
 標準識別子スキームの標準識別子ソースコードを丸括弧に入れたもの  
 で始める。機関コードについてはMARC Code List for rganizations  
 (<http://www.loc.gov/marc/organizations/orgshome.html>)  
 を、標準識別子のコード体系についてはStandard Identifier Source  
 Codes ([http://www.loc.gov/standards/sourcelist/standard-  
 identifier.html](http://www.loc.gov/standards/sourcelist/standard-identifier.html)) を参照。  
 ≠ 0は異なる管理番号や識別子に対しては繰り返し可。

**注意：** ≠ 0はマスターレコードへの入力不可。代わりにコントロール  
 ヘディング機能を使用する事。

ローカル典拠識別子はローカル編集時に≠ 0に入力可だが、WorldCat  
 のマスターレコードには追加不可。

- ≠ 2 ソース (NR)  
 統制されたリストから選んだ用語のソースを示すコード

例： 340 -- ≠j original ≠2 rda  
 340 -- ≠j printing master ≠2 rda  
 340 -- ≠k double sided ≠2 rda  
 340 -- ≠m 4to ≠2 rda  
 340 -- ≠n giant print (36 point) ≠2 rda  
 340 -- ≠o positive ≠2 rda  
 340 -- ≠3 case files ≠a aperture cards ≠b 9 x 19 cm.  
 ≠d microfilm ≠f 48x

索引 サブフィールド≠ a、≠ b、≠ c、≠ d、≠ e、≠ f、≠ h、≠ i、≠ j、  
 ≠ k、≠ m、≠ n、≠ oは実体属性 (Entity Attributes) インデックス  
 (en:) に索引される。

### 3 4 4 Sound Characteristics (R)

Tag の新設

定義	資料中の音声コード化に関連した技術仕様
ind. 1	— 未定義
ind. 2	— 未定義
sub.	<p>≠ a 録音の種類 (R) 再生用に音声内容をコード化する方法 (例 analog, digital)</p> <p>≠ b 録音媒体 (R) 音声をキャリアに記録するのに用いる媒体の種類 (例 magnetic, optical)</p> <p>≠ c 再生速度 (R) 意図した音声を再生するためにオーディオキャリアが動作しなければならない速度</p> <p>≠ d 溝の特徴 (R) アナログディスクの溝幅、またはアナログシリンダーの溝間隔</p> <p>≠ e 軌道配置 (R) サウンドトラックフィルム上の音声軌道の配置</p> <p>≠ f テープ配置 (R) 音声テープ上の軌道数</p> <p>≠ g 再生チャンネルの配置 (R) 録音に使用する音声チャンネル数 (例 モノラル録音は1チャンネル、ステレオ録音は2チャンネル)</p> <p>≠ h 特殊な再生特徴 (R) 等化システム、雑音低減システム等録音の際に使用するもの</p> <p>≠ 0 典拠レコード管理番号または標準番号 (R) ≠ 0には関連した典拠レコードのシステム管理番号、または国際標準名称識別子 (I S N I) のような標準識別子が入る。管理番号や識別子は関連する典拠レコードのMARC機関コードか標準識別子スキームの標準識別子ソースコードを丸括弧に入れたもので始める。機関コードについてはMARC Code List for Organizations (<a href="http://www.loc.gov/marc/organizations/orgshome.html">http://www.loc.gov/marc/organizations/orgshome.html</a>) を、標準識別子のコード体系についてはStandard Identifier Source Code (<a href="http://www.loc.gov/standards/sourcelist/standard-identifier.html">http://www.loc.gov/standards/sourcelist/standard-identifier.html</a>) を参照。 ≠ 0は異なる管理番号や識別子に対しては繰り返し可。</p> <p><b>注意：</b> ≠ 0はマスターレコードへの入力不可。代わりにコントロール</p>

ヘディング機能を使用する事。

ローカル典拠識別子はローカル編集時に≠0に入力可だが、WorldCatのマスターレコードには追加不可。

≠2 ソース (NR)  
統制されたリストから選んだ用語のソースを示すコード

≠3 資料特定 (NR)  
そのフィールドに該当する記述対象の一部を示す

例: 344 -- analog ≠c 33 1/3 rpm ≠g stereo  
344 -- digital ≠b optical ≠g surround ≠h Dolby digital 5.1  
≠2 rda  
344 -- analog ≠d coarse groove ≠2 rda

索引 ≠a、≠b、≠c、≠d、≠e、≠f、≠g、≠hは実体属性 (Entity Attributes) インデックス (en:) に索引される。

344≠cが45 rの場合、資料タイプは45s  
344≠cが33 1/3 rの場合、資料タイプはlps  
344≠cが78 rの場合、資料タイプは78s

印刷 目録カード印刷の際、344は印刷されない。

### 3 4 5 Projection Characteristics of Moving Image (R)

Tagの新設

定義 動画資料の映写に関連した技術仕様

ind.1 — 未定義

ind.2 — 未定義

sub. ≠a 表示形式 (R)  
映像の製作に使用される形式 (例 Cinerama、IMAX)

≠b 意図したように動画が映写されるよう映写装置が作動すべき速度

≠0 典拠レコード管理番号または標準番号 (R)  
≠0には関連した典拠レコードのシステム管理番号、または国際標準名称識別子 (ISNI) のような標準識別子が入る。管理番号や識別子は関連する典拠レコードのMARC機関コードか標準識別子スキームの標準識別子ソースコードを丸括弧に入れたもので始める。機関コードについてはMARC Code List for Organizations

(<http://www.loc.gov/marc/organizations/orgshome.html>)  
を、標準識別子のコード体系については Standard Identifier Source Codes (<http://www.loc.gov/standards/sourcelist/standard-identifier.html>) を参照。  
≠ 0 は異なる管理番号や識別子に対しては繰り返し可。

**注意：**

≠ 0 はマスターレコードへの入力不可。代わりにコントロールヘディング機能を使用する事。

ローカル典拠識別子はローカル編集時に ≠ 0 に入力可だが、WorldCat のマスターレコードには追加不可。

≠ 2 ソース (NR)  
統制されたリストから選んだ用語のソースを示すコード

≠ 3 資料特定 (NR)  
そのフィールドに該当する記述対象の一部を示す

例： 345 -- 3D ≠b 48 fps ≠2 rda  
345 -- Cinerama ≠b 24 fps ≠2 rda

索引 ≠ a、≠ b は実体属性 (Entity Attributes) インデックス (en:) に索引される。

印刷 目録カード印刷の際、345 は印刷されない。

### 3 4 6 Video Characteristics (R)

#### Tag の新設

定義 資料中のアナログビデオ画像のコード化に関連した技術仕様

ind. 1 — 未定義

ind. 2 — 未定義

sub. ≠ a ビデオ形式 (R)  
資料のアナログビデオ内容をコード化するために用いられる標準等

≠ b 放送標準 (R)  
テレビ放送用にビデオ資料を書式設定するシステム

≠ 0 典拠レコード管理番号または標準番号 (R)  
≠ 0 には関連した典拠レコードのシステム管理番号、または国際標準名称識別子 (ISNI) のような標準識別子が入る。  
管理番号や識別子は関連する典拠レコードの MARC 機関コー

ドか標準識別子スキームの標準識別子ソースコードを丸括弧に入れたもので始める。機関コードについては MARC Code List for Organizations

(<http://www.loc.gov/marc/organizations/orgshome.html>)

を、標準識別子のコード体系については Standard Identifier Source Codes (<http://www.loc.gov/standards/sourcelist/standard-identifier.html>) を参照。

≠ 0 は異なる管理番号や識別子に対しては繰り返し可。

#### 注意：

≠ 0 はマスターレコードへの入力不可。代わりにコントロールヘディング機能を使用する事。

ローカル典拠識別子はローカル編集時に ≠ 0 に入力可だが、WorldCat のマスターレコードには追加不可。

- ≠ 2 ソース (NR)  
統制されたリストから選んだ用語のソースを示すコード
- ≠ 3 資料特定 (NR)  
そのフィールドに該当する記述対象の一部を示す

例： 346 -- Beta ≠b PAL ≠2 rda  
346 -- VHS ≠b NTSC ≠2 rda

索引 ≠ a、≠ b は実体属性 (Entity Attributes) インデックス (en:) に索引される。

346 が存在するレコードは資料タイプ vid。

#### ≠ a と資料タイプの関係

346 ≠ a が beta の場合、資料タイプは bta  
346 ≠ a が blu-ray の場合、資料タイプは blu  
346 ≠ a が u-matic の場合、資料タイプは umc  
346 ≠ a が vhs の場合、資料タイプは v h s

#### ≠ b と資料タイプの関係

346 ≠ b が ATSC の場合、資料タイプは ats  
346 ≠ b が NTSC の場合、資料タイプは nts  
346 ≠ b が PAL の場合、資料タイプは pal  
346 ≠ b が SECAM の場合、資料タイプは scm

印刷 目録カード印刷の際、346 は印刷されない。

## 3 4 7 Digital File Characteristics (R)

Tag の新設

定義 資料中のテキスト、画像、音声、ビデオ、その他の種類のデータのデジタルコード化に関連した技術仕様  
この情報は 300≠b にも記録可能

ind. 1 - 未定義

ind. 2 - 未定義

- sub. ≠ a ファイルタイプ (R)  
コンピュータファイル中にコード化されたデータ内容の一般的種別
- ≠ b コード化形式 (R)  
資料のデジタル内容をコード化するのに用いられるスキーマ、標準等
- ≠ c ファイルサイズ (R)  
デジタルファイルのバイト数
- ≠ d 解像度 (R)  
デジタル画像の鮮明さや精細さ、画像の計測結果がピクセル等の単位で表される
- ≠ e 地域コード (R)  
世界の中でどの地域かを表すコードであり、デジタルファイルはそれ以外の地域からはファイルが使用できないようにコード化される
- ≠ f 通信速度 (R)  
意図されたように音声やビデオがストリーミングされる速度
- ≠ 0 典拠レコード管理番号または標準番号 (R)  
≠ 0 には関連した典拠レコードのシステム管理番号、または国際標準名称識別子 (ISNI) のような標準識別子が入る。管理番号や識別子は関連する典拠レコードの MARC 機関コードか標準識別子スキームの標準識別子ソースコードを丸括弧に入れたもので始める。機関コードについては MARC Code List for Organizations  
(<http://www.loc.gov/marc/organizations/orgshome.html>) を、標準識別子のコード体系については Standard Identifier Source Codes (<http://www.loc.gov/standards/sourcelist/standard-identifier.html>) を参照。  
≠ 0 は異なる管理番号や識別子に対しては繰り返し可。

**注意：**

≠ 0 はマスターレコードへの入力不可。代わりにコントロールヘディング機能を使用する事。

ローカル典拠識別子はローカル編集時に ≠ 0 に入力可だが、

WorldCat のマスターレコードには追加不可。

≠ 2 ソース (NR)  
統制されたリストから選んだ用語のソースを示すコード

≠ 3 資料特定 (NR)  
そのフィールドに該当する記述対象の一部を示す

例 : 347 -- text file ≠b PDF ≠2 rda  
347 -- data file ≠b XML ≠c 182 KB ≠2 rda  
347 -- video file ≠b DVD video ≠e region 4 ≠2 rda  
347 -- audio file ≠b MP3 ≠f 32 kbps ≠2 rda

索引 ≠ a、≠ b、≠ c、≠ e は実体属性 (Entity Attributes) インデックス (en:) に索引される。

印刷 目録カード印刷の際、347 は印刷されない。

### 3 7 7 Associated Language (R)

#### Tag の新設

定義 レコードで記述される実体に結びついた言語のコード  
人物が出版物を執筆する時に使用していた言語、放送するときに使用していた言語等を含む。団体が通信文に使用する言語、家族の言語、作品が表現される言語など。

RDA レコード : 著作 (work)、もしくは明示情報 (manifestation information) を持たない (「図書」のように物体化していない) 表現 (expression) を表すために書誌フォーマットが使用される場合、008/35-37、041、546 と関連して Tag 377 は以下のようなガイドラインで使用される。

008 : 資料の言語を検索したり選択したりできるよう、主として機械的な索引をサポートする。資料 (resource) / 明示 (manifestation) または表現 (expression) に対しては常に 008 が必要だが、著作 (work) に対して 008 は使用しない。

041 : 明示 (manifestation) のみに対する書誌レコードにおいては必要に応じて規定通り 041 を入力、レコードが著作 (work) や表現 (expression) に対するものである場合、041 は使用しない。

546 : 明示 (manifestation)、表現 (expression) に対する書誌レコード内での言語に関する文字情報を記録するのに 546 を用いる。レコードが著作 (work) に対してのものである場合、546 は使用しない。

377 : 資料の記述が表現 (expression) に対するものである場合、377 は標目の

言語情報≠1と重複するとしても使用できる。表現(expression)の記述においては、008や546も言語情報を含む場合がある。レコードが明示(manifestation)についてのものである場合、377は使用しない。

ind. 1	— 未定義
ind. 2	コードのソース
	— MARC言語コード MARC Code List for Languages ( <a href="http://www.loc.gov/marc/languages/langhome.html">http://www.loc.gov/marc/languages/langhome.html</a> )
	7 ≠2で特定されるソース
sub.	≠a 言語コード(R) 個人、組織、家族が出版や意思疎通等のために使用する言語を表すコード、あるいはそれを用いて著作が表現される言語を表すコード
	≠1 言語名(R) 個人、組織、家族が出版や意思疎通等のために使用する言語あるいはそれを用いて著作が表現される言語
	≠2 ソース(NR) ≠aの言語コードのソースを示すコード Language Code and Term Source Codes ( <a href="http://www.loc.gov/standards/source/list/language.html">http://www.loc.gov/standards/source/list/language.html</a> )を参照
索引	≠aは実体属性(Entity Attributes) インデックス(en:)と言語限定インデックス(Connexionではla:、First Search/Resource Sharingではln:)に索引される。 ≠1は実体属性(Entity Attributes) インデックス(en:)に索引される。
印刷	目録カード印刷の際、377は印刷されない。

### 3 8 2 Medium of Performance (R)

定義変更 以下の文章を定義に追加

明示(manifestations)においては、明示中に具体化されたパフォーマンスの楽器、声、及び/またはその他の表現媒体。

著作(work)や表現(expression)においては、当初そのために着想された楽器、声、及び/またはその他のパフォーマンス媒体。あるいは、そのために音楽表現が書かれ、演じられるパフォーマンス媒体。同タイトルの音楽作品や音楽表現と区別するために使用される。



同じソースの複数媒体は同じ Tag 中でのサブフィールド≠ a、≠ b、≠ d、≠ pによって区切って記録される。個々の媒体が典拠レコード管理番号や≠ 0中の標準番号によって統制されている場合、同じソースの複数の媒体は個別の Tag で記録される。

ソースの異なる用語は個別の Tag で記録される。

ind. 1  
(変更)

接頭語の表示をコントロールする数値

- 情報なし
- 0 パフォーマンスの媒体  
音楽作品／表現のパフォーマンス媒体（完全）
- 1 パフォーマンスの部分的な媒体  
音楽作品／表現のパフォーマンス媒体（不完全）  
目録作成者にとっていくつかの楽器や声ははっきり分かるが、全ての媒体は分からない場合に使用される。

ind. 2  
(変更)

アクセスのコントロール

- 情報なし
- 0 アクセスを意図しない  
索引されない。
- 1 アクセスを意図している  
索引される。

sub.  
(追加)

- ≠ b ソリスト（R）  
パフォーマンス媒体用語はソリスト用のもの（アンサンブルを伴う主演の楽器や声）
- ≠ d 重複楽器（Doubling instrument）（R）  
音楽作品／表現中で主要な楽器／声に加えて演者が演じる楽器／声に対するパフォーマンス媒体語。重複楽器が複数ある場合、個別の≠ dに記録する。それぞれが典拠管理番号や≠ 0中の標準番号で管理されている場合、個別の Tag に記録される。
- ≠ n 同媒体中の演者数（R）  
先行するサブフィールド中の媒体での演者数。≠ a、≠ b、≠ d、≠ pの後に使用する。演者数が1の場合、≠ nは省略。
- ≠ p 代替のパフォーマンス媒体（R）  
代替の楽器、声、及び／またはその他の媒体に対するパフォーマンス媒体語。≠ a、≠ b、≠ d中の主要なパフォーマンス媒体の代替として記載する。

- ≠ s 演者総数 (R)  
その音楽作品／表現を演じるのに必要な演者の総数 (R)
- ≠ v 注記 (R)  
該当 Tag のその他のサブフィールドに記載されていない情報の注記。  
パフォーマンス媒体の代替と主要なパフォーマンス媒体との関係や  
その他のテキスト情報の記述に使用する。

例 : 382 01 ≠b flute ≠a orchestra  
382 01 flute ≠n 1 ≠a piccolo ≠n 1 ≠a alto flute ≠n 1  
382 01 ≠p clarinet ≠v alternative for violin ≠2 gnd  
382 01 soprano ≠n 2 ... ≠a double bass ≠n 1 ≠s 8  
382 -- didjeridu ≠v didjeridu is prominent, but other  
instruments are not identified ≠2 gnd

索引 ≠ b、≠ d、≠ p、≠ v は実体属性 (Entity Attributes) インデックス (en:) に索引される。

### 3 8 3 Numeric Designation of Musical Work (R)

- sub. (追加) ≠ d 主題索引コード (NR)  
≠ c 中に記録された数で示される主題索引を表すコード
- ≠ e シリアル番号または作品番号と関連する出版者  
≠ b 中の番号に関連する出版者の簡潔な識別語。同作品に異なる作品番号を付与した異なる出版社がある場合と異なる作品に同じ作品番号を付与した異なる出版社がある場合に限って使用する。
- ≠ 2 ソース (NR)  
≠ d 中に引用された主題索引を識別するコードのソースを特定する。  
Thematic Index code Source codes  
(<http://www.loc.gov/standards/sourcelist/thematic-index.html>)  
から使用する。

例 : 383 -- ≠b op. 8, no. 1-4  
383 -- ≠c RV 269 ≠c RV 315 ≠c RV 293 ≠c RV 297 ≠d Ryom  
≠2 mlati  
383 -- ≠c F. I, 22-25 ≠d Fanna ≠2 mlati  
  
383 -- ≠b op. 3 ≠e André  
383 -- ≠b op. 5 ≠e Hummel

索引 ≠ d、≠ e は実体属性 (Entity Attributes) インデックス (en:) に索引される。

## 2. 典拠レコード上の変更

### 0 3 4 Coded Cartographic Mathematical Data (R)

- sub. 追加      ≠ 0      典拠レコード管理番号または標準番号 (R)  
 ≠ 0には関連した典拠レコードのシステム管理番号、または国際標準名称識別子 ( I S N I ) のような標準識別子が入る。管理番号や識別子は関連する典拠レコードのMARC機関コードか標準識別子スキームの標準識別子ソースコードを丸括弧に入れたもので始める。機関コードについてはMARC Code List for Organizations  
<http://www.loc.gov/marc/organizations/orgshome.html> を、標準識別子のコード体系については Standard Identifier Source Codes (<http://www.loc.gov/standards/sourcelist/standard-identifier.html>) を参照。  
 ≠ 0は異なる管理番号や識別子に対しては繰り返し可。

### 0 4 3 Geographic Area Code (R)

- sub. 追加      ≠ 0      典拠レコード管理番号または標準番号 (R)  
 ≠ 0には関連した典拠レコードのシステム管理番号、または国際標準名称識別子 ( I S N I ) のような標準識別子が入る。管理番号や識別子は関連する典拠レコードのMARC機関コードか標準識別子スキームの標準識別子ソースコードを丸括弧に入れたもので始める。機関コードについてはMARC Code List for Organizations  
<http://www.loc.gov/marc/organizations/orgshome.html> を、標準識別子のコード体系については Standard Identifier Source Codes (<http://www.loc.gov/standards/sourcelist/standard-identifier.html>) を参照。  
 ≠ 0は異なる管理番号や識別子に対しては繰り返し可。

### 0 4 6 Special Coded Dates (R)

定義変更      以下の文章を定義に追加

著作や表現については：      ≠ k を参照

Representations of Dates and Times (ISO 8601)に従って年月日や時間を記録。≠ 2 (日付のソース) で別の年月日の体系が特定されていない限り、yyyy、yyyy-mm、yyyymmdd (年4桁、月2桁、日2桁) の形式とする。

### 0 8 2 Dewey Decimal Classification Number (R)

ind.1 7 ≠ 2 で特定される他の版  
値追加

### 0 8 3 Additional Dewey Decimal Classification Number (R)

ind.1 7 ≠ 2 で特定される他の版  
値追加

### 3 6 8 Other Corporate Body Attributes (R)

Tag の新設

定義 団体の設立あるいは法的状態を示す単語、語句、略語。あるいは、他の団体や個人等と区別する役割を果たす用語。

ind.1 — 未定義

ind.2 — 未定義

sub. ≠ a 団体の種類 (R)  
名称の推奨形がその団体の概念を表していない場合、データ作成機関が望ましい言語により付与した適切な指定。。

≠ b 管轄区域の種類 (R)  
データ作成機関が望ましい言語により付与した管轄区域の種類。

≠ c その他の指定 (R)  
その団体に関連した場所、年月日、機関、管轄区域の種類、いずれもが2つ以上の団体を区別するのに不十分、もしくは適当でない場合、データ作成機関が望ましい言語により付与した適切な指定。

≠ 2 ソース (R)  
統制されたリストから選択された用語の場合、用語のソースを識別する。

例： 110 2- KUON (Television station)  
368 -- Television station

151 2- Cork (Ireland : County)  
368 -- ≠b County

110 2- Church of God (Seventh Day)  
368 -- ≠c Seventh Day

索引 ≠ a、≠ b、≠ c は実体属性 (Entity Attributes) インデックス (en:) に

索引される。

### 3 7 3 Associated Group (R)

Tag 名称変更 以前の名称 Affiliation

定義変更 グループ、機関、機構等の情報で、典拠 1XX の実体と関連するもの。これは、個人が現在所属しているグループの場合もあれば、かつて所属していた(所属時期の情報を含む)グループの場合もある。その個人が異なる期間に所属していた複数の所属を持つ場合には Tag をリポートする。

sub. 名称変更

≠ a 所属グループ (以前の名称 : 所属)  
1XX の実体が雇用、会員登録、文化的アイデンティティを通じて所属している、あるいはかつて所属していたグループ。

例 : 100 1- Ashton, John  
373 -- Faculty of Biological Science, Leeds University  
≠s 2000 ≠t 2005  
373 -- Faculty of Life Science, Manchester University ≠s 2005

### 3 7 7 Associated Language (R)

定義変更 レコードで記述される実体と関係のある言語のコード。出版や放送等のための著述時に個人が使用する言語や団体がその団体内での連絡に使用する言語、家族間で使用する言語、それをういて作品が表現される言語を含む。

sub. の定義変更

≠ a 言語コード (R)  
個人、機関、家族が出版、連絡等のために使用する言語、あるいは、それをういて作品が表現される言語、を特定する言語コード。

sub. の新設

≠ l 言語名 (R)  
個人、機関、家族が出版、連絡等のために使用する言語の名称、あるいは、それをういて作品が表現される言語の名称。

例 : 100 1- Nabokov, Vladimir, ≠d 1899-1977  
377 -- rus ≠a eng  
  
130 -0 Bible. ≠l Lenje. ≠f 2003  
377 -- bnt ≠l Lenje

索引 ≠ l は実体属性 (Entity Attributes) インデックス (en:) に索引される。

### 3 7 8 fuller form of Personal Name (NR)

## Tag の新設

定義	同名の個人を他の個人と区別するために使用する名称の要素。名称の推奨形の一部がイニシャルや略語のみで示されている場合や名称の一部が推奨形に含まれていない場合に必要となる。この Tag は 1XX が名称の場合にのみ適用される。
ind. 1	— 未定義
ind. 2	— 未定義
sub.	<p>≠ q 個人名の完全形 (NR) 個人名を同じ推奨形を持つ別人と区別するために必要な名前の完全形</p> <p>≠ u URI (R) URL または URN。標準的構文で電子的なデータアクセスを提供する。このデータはインターネットプロトコルの 1 つを用いて電子資料への自動アクセス用に使用される。</p> <p>≠ v 情報のソース (R) Tag 378 に記録された情報が URI を通じて出なく見つかった場所。</p> <p>例 : 100 1- Johnson, A. W. ≠q (Alva William) 378 -- ≠q Alva William</p> <p>100 0- H. D. ≠q (Hilda Doolittle) 378 -- ≠q Hilda Doolittle</p>
索引	≠ q は実体属性 (Entity Attributes) インデックス (en:) に索引される。

## 3 8 2 Medium of Performance (NR)

Name Authority Cooperative (NACO) 参加館は全ての NACO ノードによる実施とテストが終了したとの連絡を OCLC が行わない限り Tag 382 の変更を実施しないで下さい。

定義変更 以下の文章を定義に追加

著作 (work) や表現 (expression) においては、当初そのために着想された楽器、声、及び/またはその他のパフォーマンス媒体。あるいは、そのために音楽表現が書かれ、演じられるパフォーマンス媒体。同タイトルの音楽作品や音楽表現と区別するために使用される。

同じソースの複数媒体は同じ Tag 中でのサブフィールド ≠ a、≠ b、≠ d、≠ p によって区切って記録される。個々の媒体が典拠レコード管理番号や ≠ 0 中の標準番号によって統制されている場合、同じソースの複数の媒体は個別の Tag で記録される。

ソースの異なる用語は個別の Tag で記録される。

ind. 1

画面表示制御

— 情報なし

0 パフォーマンス媒体  
音楽作品／表現を実行する場合の完全な媒体。

1 一部のパフォーマンス媒体  
音楽作品／表現を実行する場合の不完全な媒体。若干の楽器や声は明らかだが、目録作成者にとって完全には分からない場合に使用する。

s sub.  
(追加)

≠ b ソリスト (R)  
パフォーマンス媒体用語はソリスト用のもの (アンサンブルを伴う主演の楽器や声)

≠ d 重複楽器 (Doubling instrument) (R)  
音楽作品／表現中で主要な楽器／声に加えて演者が演じる楽器／声に対するパフォーマンス媒体語。重複楽器が複数ある場合、個別の ≠ d に記録する。それぞれが典拠管理番号や ≠ 0 中の標準番号で管理されている場合、個別の Tag に記録される。

≠ n 同媒体中の演者数 (R)  
先行するサブフィールド中での媒体の演者数。≠ a、≠ b、≠ d、≠ p の後に使用する。演者数が 1 の場合、≠ n は省略。

≠ p 代替のパフォーマンス媒体 (R)  
代替の楽器、声、及び／またはその他の媒体に対するパフォーマンス媒体語。≠ a、≠ b、≠ d 中の主要なパフォーマンス媒体の代替として記載する。

≠ s 演者総数 (R)  
その音楽作品／表現を演じるのに必要な演者の総数 (R)

≠ v 注記 (R)  
該当 Tag のその他のサブフィールドに記載されていない情報の注記。パフォーマンス媒体の代替と主要なパフォーマンス媒体との関係やその他のテキスト情報の記述に使用する。

例 : 382 01 ≠b flute ≠a orchestra  
382 01 flute ≠n 1 ≠a piccolo ≠n 1 ≠a alto flute ≠n 1  
382 01 ≠p clarinet ≠v alternative for violin ≠2 gnd  
382 01 soprano ≠n 2 ... ≠a double bass ≠n 1 ≠s 8  
382 -- didjeridu ≠v didjeridu is prominent, but other  
instruments are not identified ≠2 gnd

索引 ≠ b、≠ d、≠ p、≠ vは実体属性 (Entity Attributes) インデックス (en:) に索引される。

### 3 8 3 Numeric Designation of Musical Work (NR)

s sub. (追加) ≠ d 主題索引コード (NR)  
≠ c 中に記録された数で示される主題索引を表すコード

≠ e シリアル番号または作品番号と関連する出版者  
≠ b 中の番号に関連する出版者の簡潔な識別語。同作品に異なる作品番号を付与した異なる出版社がある場合と異なる作品に同じ作品番号を付与した異なる出版社がある場合に限って使用する。

≠ 2 ソース (NR)  
≠ d 中に引用された主題索引を識別するコードのソースを特定する。  
Thematic Index code Source codes  
(<http://www.loc.gov/standards/sourcelist/thematic-index.html>)  
から使用する。

例: 100 1- Vivaldi, Antonio, ≠d 1678-1741. ≠t Cimento dell'armonia e dell'inventione. \$nN. 1-4  
383 -- ≠b op. 8, no. 1-4  
383 -- ≠c RV 269 ≠c RV 315 ≠c RV 293 ≠c RV 297 ≠d Ryom ≠2 mlati  
383 -- ≠c F. I, 22-25 ≠d Fanna ≠2 mlati

100 1- Gyrowetz, Adalbert, ≠d 1763-1850. ≠t Serenades, ≠mclarinets (2), horns (2), bassoon, ≠n op. 3 (André)  
400 1- Gywrowetz, Adalbert, ≠d 1763-1850. ≠t Serenades, ≠mclarinets (2), horns (2), bassoon, ≠n op. 5 (Hummel)  
383 -- ≠b op. 3 ≠e André  
383 -- ≠b op. 5 ≠e Hummel

索引 ≠ d、≠ eは実体属性 (Entity Attributes) インデックス (en:) に索引される。

### 6 7 0 Source Data Found (R)

定義変更 典拠レコードによって示される実体あるいは関連した実体とある程度関連する情報が見つかる参考ソースの引用。ソース中の情報も含む。

ソース引用毎に別の 670 を使用する。



情報が得られない参考ソースの引用は Tag 675 を使用する。

この Tag の引用と情報は、多くの場合一般利用者向けに表示するには適切でない形式で記述されている。

## 675 Source Data Not Found (NR)

**定義変更** 典拠レコードによって示される実体あるいは関連した実体と少しも関連する情報が見つからなかった参考ソースの引用。

複数ソースの引用を1つの675に記述する。

典拠レコードにより示される実体といくらかでも関連のある情報が得られる参考ソースについては Tag 670 を使用する。

この Tag の引用と情報は、多くの場合一般利用者向けに表示するには適切でない形式で記述されている。

## 3. 索引の変更

### CONNEXION 両インターフェイスでの索引変更状況

#### 新しい検索方法と索引機能

全ての新しい検索方法と索引機能は、2012年5月にOCLCから告知後両方の Connexion インターフェイス(クライアントとブラウザ)で使用可能となります。

変更をインストール後、全ての索引変更は WorldCat が再索引されるにつれて徐々に見えるようになります。

#### 書誌レコードの索引変更

##### 索引追加

追加された索引 (インデックスラベル)	含まれる項目
実体属性 (en:)	340 ≠ a ≠ b ≠ c ≠ d ≠ e ≠ f ≠ h ≠ i ≠ j ≠ k ≠ m ≠ n ≠ o 344 ≠ a ≠ b ≠ c ≠ d ≠ e ≠ f ≠ g ≠ h 345 ≠ a ≠ b 346 ≠ a ≠ b 347 ≠ a ≠ b ≠ c ≠ e

	377 ≠ a ≠ l 382 ≠ b ≠ d ≠ p ≠ v 383 ≠ d ≠ e
キーワード (kw :)	264 ≠ a 264 ≠ b
言語限定 (la : ) ←Connexion FirstSearch と Resource Sharing では ln : または ln =	377 ≠ a
資料タイプ (mt :、mt =) ats (ATSC)  blu (blu-ray)  bta (beta)  elc (electronic)  lps (33 1/3 r)  nts (NTSC)  pal (PAL)  scm (SECAM)  umc (u-matic)  vhs (vhs)  vid (videorecording)  vis (visual materials)  45s (45 r)  78s (78 r)	346 ≠ b, ATSC  346 ≠ a, blu-ray 347 ≠ b, blu-ray  346 ≠ a, beta 347 ≠ b, beta  347  344 ≠ c, 33 1/3 r  346 ≠ b, NTSC  346 ≠ b, PAL  346 ≠ b, SECAM  346 ≠ a, u-matic 347 ≠ b, u-matic  346 ≠ a, vhs 347 ≠ b, vhs  346  345  344 ≠ c, 45 r  344 ≠ c, 78 r
出版者 (pb :、pb =)	264 ≠ b
出版地 (pl :)	264 ≠ a

## 典拠レコードの索引変更

### 索引追加

追加された索引（インデックスラベル）	含まれる項目
実体属性（Entity Attributes）（e n :）	368≠ a ≠ b ≠ c 377≠ l 378≠ q 382≠ b ≠ d ≠ p ≠ v 383≠ d ≠ e

## 4. MARCコードリストの変更

### Connexion 両インターフェイスでの新コード使用について

新コード：2012年5月、OCLCより告知後、両方のConnexionインターフェイスで以下のように使用できます。Connexion client 2.40の固定長項目Ctryのドロップダウンリストには追加されています。

### 出版地コードの追加

#### 該当するtagとサブフィールド

フォーマット	tag/サブフィールド
書誌	008/15-17 044 535≠ g 775≠ f 851≠ g
所蔵	852≠ n

以下が新しいコードです。完全なリストは、MARC code List for Countries ([http://www.loc.gov/marc/countries/cou\\_home.html](http://www.loc.gov/marc/countries/cou_home.html))を参照して下さい。

新コード	地名	以前のコード
c a	Caribbean Netherlands	n a
c o	Curacao	n a
s c	Saint-Barthelemy	g p
s d	South Sudan	s j <sup>1</sup>
s n	Sint Maarten	n a
s t	Saint-Martin	g p

<sup>1</sup>スーダン共和国のコードは現在のスーダンのコードのままです： s j

#### 既存データの変換

既存データは変換されません。

索引 全ての新しい出版国コードと用語は出版国インデックス（c p : と c p =）に索引されます。

#### Connexion client

新しい出版国コードは Connexion client 2.40 の固定長項目 Ctry のドロップダウンリストに追加されています。それ以前のバージョンの Connexion client では手入力で新しいコードを入力して下さい。

### 地理的エリアコードの追加

#### 該当する tag とサブフィールド

フォーマット	tag/サブフィールド
書誌	043
典拠	043

以下が新しいコードです。完全なリストは、MARC code List for Geographic Areas (<http://www.loc.gov/marc/geoareas/gacshome.html>) を参照して下さい。

新コード	地名	以前のコード
f - s d - - - -	South Sudan	f - s j - - - - <sup>1</sup>
n w s c - - - -	Saint-Barthélemy	n w g p - - - -
n w s n - - - -	Sint Maarten	n w s t - - - -

<sup>1</sup>スーダン共和国のコードは現在のスーダンのコードのままです： f-sj---

索引 全ての新しい地理的エリアコードは地域的範囲インデックス（g c : と g c =）に索引されます。

### 地図情報ソースコードの追加

#### 該当する tag とサブフィールド

フォーマット	tag/サブフィールド
書誌	034 ≠ 2
典拠	034 ≠ 2

以下が新しいコードです。完全なリストは、Cartographic Data Source Codes

(<http://www.loc.gov/standards/sourcelist/cartographic-data.html>)を参照して下さい。

新コード	地名
mapland	Maplandia.com: Google maps world gazetteer ( <a href="http://www.maplandia.com">http://www.maplandia.com</a> )

## 件名標目及び主題語ソースコードの追加

該当する tag とサブフィールド

詳細は、Subject Heading and Term Source Codes

(<http://www.loc.gov/standards/sourcelist/subject.html>)を参照して下さい。

フォーマット	tag/サブフィールド
書誌	033≠2 257≠2 380≠2 381≠2 518≠2 600-651≠2 654≠2 662≠2 690≠2 691≠2 696≠2 697≠2 698≠2 699≠2 751≠2 752≠2
典拠	370≠2 372≠2 373≠2 376≠2 380≠2 381≠2 700-751≠2

以下が新しいコードです。完全なリストは、Subject Heading and Term Source Codes

(<http://www.loc.gov/standards/sourcelist/subject.html>)を参照して下さい。

新コード	書誌的引用
collett	Collett-bibliografi: litteratur av og om Camilla Collett (Oslo:: Nasjonalbiblioteket) <a href="http://www.nb.no/baser/collett/emneord.html">http://www.nb.no/baser/collett/emneord.html</a>
emnmus	Emneord for musikkdokument i EDB-kataloger
erfemn	Erfaringskompetanses emneord (Nasjonalt senter for erfaringskompetanse innen psykisk helse)

nbiemnfag	NBIs emneordliste for faglitteratur (Norwegian Institute for Children's Books)
noraf	Norwegian Authority File (Norway: National Library of Norway)
no-ubo-mr	Menneskerettighets-tesaurus
ntids	Norske tidsskrifter 1700-1820: emneord (Oslo: Nasjonalbiblioteket) <a href="http://www.nb.no/baser/norske-tidsskrifter-1700-1820/emneord.html">http://www.nb.no/baser/norske-tidsskrifter-1700-1820/emneord.html</a>
ordnok	Ordnokkelen: tesaurus for kulturminnevern (Directorate for Cultural Heritage)
thesoz	Tesaurus for the Social Sciences ( <a href="http://www.gesis.org/en/services/tools-standards/social-science-thesaurus">http://www.gesis.org/en/services/tools-standards/social-science-thesaurus</a> )

## 分類体系ソースコードの追加

該当する tag とサブフィールド

フォーマット	tag/サブフィールド
書誌	052 ≠ 2 055 ≠ 2 084 ≠ 2 086 ≠ 2 852 ≠ 2
典拠	052 ≠ 2 065 ≠ 2 086 ≠ 2 087 ≠ 2
所蔵	852 ≠ 2

以下が新しいコードです。完全なリストは、Classification Scheme Source Codes (<http://www.loc.gov/standards/sourcelist/classification.html>) を参照して下さい。

新コード	書誌的引用
egedeklass	Egede-instituttets klassifikasjonssystem
farma	Oversigt over systematisk catalog (Danmarks farmaceutiske bibliotek)
mf-klass	Klassifikasjonssystemet ved Menighetsfakultetes bibliotek
noter lyd	Klassifikasjonssystem for noter og lydopptak = Music classification system (Sheet music and recordings) (Norges musikkhogskole Biblioteket)
no-ujur-cmr	Menneskerettighets-klassifikasjon
no-ujur-cnip	NifsP-klassifikasjon

no-ureal-ca	Astrofysikk
no-ureal-cb	Biologisk hylleoppstilling
no-ureal-cg	Geofysikk oppstillingssystem
smm	Systematik des Musikschritftums u. d. Musikalien fur offentl. Musikbibliotheken SMM (Bergen: Universitetetsbiblioteket i Bergen)
utklklass	L-klassifikasjon (Oslo: Universitetet i Oslo)
utklklasssex	L-klassifikasjon with extensions (University of Bergen, Library)

## 記述規則ソースコードの追加

該当する tag とサブフィールド

フォーマット	tag/サブフィールド
書誌	040 ≠ e
典拠	040 ≠ e

以下が新しいコードです。完全なリストは、Description Convention Source Codes (<http://www.loc.gov/standards/sourcelist/descriptive-conventions.html>) を参照して下さい。

新コード	書誌的引用
ccr	Chinese cataloging rules (Taiwan: National Central Library)

## 標準識別子ソースコードの追加

該当する tag とサブフィールド

フォーマット	tag/サブフィールド
書誌	024 ≠ 2
典拠	024 ≠ 2
所蔵	024 ≠ 2

以下が新しいコードです。完全なリストは、Standard Identifier Source Codes (<http://www.loc.gov/standards/sourcelist/standard-identifier.html>) を参照して下さい。

新コード	書誌的引用
orcid	Open Researcher and Contributor IDentifier ( <a href="http://about.orcid.org/">http://about.orcid.org/</a> )
viaf	Virtual International Authority File number ( <a href="http://oclc.org/research/activities/viaf/">http://oclc.org/research/activities/viaf/</a> )

## 名称及びタイトル典拠ソースコードの追加

該当する tag とサブフィールド

フォーマット	tag/サブフィールド
書誌	600-651, 654, 662 ≠ 2 751 ≠ 2 752 ≠ 2
典拠	700-788 ≠ 2

以下が新しいコードです。完全なリストは、Name and Title Authority Source Codes (<http://www.loc.gov/standards/sourcelist/name-title.html>) を参照して下さい。

新コード	書誌的引用
gkd	Gemeinsame Körperschaftsdei